

# 大学研究室訪問

公益財団法人 ひろしま産業振興機構

東広島市産学官連携推進協議会

**目的** : 当財団では、大学等の研究内容を新産業に結びつけるため、企業の皆様と大学研究室を訪問し、研究内容の説明を受けるとともに事業化に向けた意見交換を行う「シーズ発掘のための大学研究室訪問」を実施しています。  
今回は、次の研究室を訪問しますので、皆様のご参加をお待ちしております。

**開催日時** : 平成22年9月27日(月) 14:00~16:00

**開催場所** : 近畿大学 工学部 機械工学科  
(〒739-2116 東広島市高屋うめの辺1)

**訪問研究室** : 京極 秀樹 教授

**専門分野** : レーザ積層造形による高硬度・高精度金型製作技術の開発

## 【研究概要】

金型製作における省エネルギー化を可能とする高強度金型の作成技術の確立・高精度化を図るため、これまで研究開発プロジェクトで開発したファイバーレーザーによる積層造形装置及び技術を活用して、新たな金型材料の材料設計・積層造形技術を開発する。

## 【特徴・既存技術との優位性】

一般的なレーザー積層造形は、自動車・電機業界における金型製作に利用されているが、装置の性能から材質的にはステンレス鋼やブロンズなどに制限されるため加工可能ロット数に限界がある。

一方、本技術による高硬度・高精度加工で金型製作を実現することにより、加工効率の向上、リードタイムの大幅短縮が可能。

## 【事業化の用途展開】

- ①精密プレス用金型
- ②精密鍛造用金型
- ③精密射出成型用金型



積層造形装置